

新成人の門出を祝う成人式 喜びあふれる友との再会

1月11日、市総合福祉センターで「平成27年小松島市成人式」が挙行され、晴れ姿の新成人たちは、希望に満ちあふれる未来に向かって大人への第一歩を踏み出しました。

小松島市で今年成人を迎えられたのは425名（男性227名、女性198名）で、そのうち315名（男性168名、女性147名）が成人式に出席。会場では、久しぶりに再会した友人と思い出話をしたり、写真を撮ったりする光景がいたるところで見られました。

今年の成人式は、新成人で構成する成人式実行委員会を中心に、式典でのイベントやパンフレットデザインなどを企画しました。運営も新成人が行い、坂井大起さんと百歩啓さんが司会を務め、山本真之祐さんがピアノを演奏。式典では、孫田礼人さんが代表で成人証書を授与され、山中萌絵さんが謝辞を述べられたほか、野川真純さんと大西佑奈さんがそれぞれ「成人の主張」を行い、抱負を述べられました。

また、成人式実行委員会のメンバーが受付等で新成人にハタチ基金への募金を呼びかけ、集まった募金を式典の中で橋本悠太郎さんが濱田市長に手渡し、「ハタチ基金へ市を通じて寄付してください」と依頼する場面もありました。

式典終了後には、新成人が撮影した市内3中学校の恩師からのビデオレターが上映され、懐かしい先生方のメッセージに歓声が上がっていました。



<ハタチ基金への募金のお礼>

東日本大震災の被災地の子どもたちを支援するための「ハタチ基金」について、お寄せいただきました募金総額51,028円は、市を通じて寄付されました。

多くの皆さまから募金活動にご協力いただきまして、心よりお礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

小松島市成人式実行委員会

民生委員・児童委員の社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰を受賞



民生委員・児童委員の前田淳介さん（櫛淵町、写真：手前左）と坂野地区民生委員児童委員協議会（椎葉勝人会長、大林町、写真：手前右）が「平成26年度社会福祉功労者厚生労働大臣表彰」を受賞され、1月15日に受賞の報告に市役所を訪れました。

前田さんは、30年以上もの長きにわたり民生委員・児童委員の活動を熱心に続けられ、また、坂野地区民生委員児童委員協議会は、団体として60年の活動実績があります。

前田さんと坂野地区民生委員児童委員協議会は、ともに多年にわたり、地域の高齢者の方との交流や子どもたちの見守り活動など様々な社会福祉活動を行い、住民の福祉向上に大きく貢献されていることが評価され、このたびの受賞となりました。

フットサル全国大会に出場

第5回全日本女子ユース（U-15）フットサル大会に小松島市から出場する広岡里菜さん（小松島中学校2年、児安小卒、写真：手前右）と前田佳澄さん（月州中学校1年、アカデミー堺3期生、坂野小卒、写真：手前左）が12月26日、全国大会出場の記事に市役所を訪れました。

2人は、中学生女子約30名で構成された「徳島ラティーシャ」のメンバーとして活動。フットサル四国大会で見事初優勝を果たし、昨年夏のサッカー選手権に引き続き、全国大会（1月11日～12日に愛知県で開催）に出場し、予選リーグ2位で敗退したものの、全国5位と健闘しました。

